

2024年4月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	4月	
	売上高 ※1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※2
あべのハルカス近鉄本店 (あべのハルカス近鉄本店 Hoop等を含む)	19.8 (14.3)	18.2
上本町店	0.4	2.4
東大阪店	7.2	19.5
奈良店	△2.1	△1.1
橿原店	△3.2	△2.6
生駒店	2.1	1.3
和歌山店	△3.2	△3.3
草津店	2.7	3.4
四日市店	△4.7	△3.5
名古屋店(近鉄パッセ)	△14.7	4.0
合計	6.2	6.4

(注) 数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります。また、消化仕入取引を総額に置き換える等調整をおこなっております。

※1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高。

※2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計した売上高。

【あべのハルカス近鉄本店の4月概況】

4月は、新ショップのオープンや、ハルカス開業10周年を記念して実施した各種イベントによる集客効果により、全部門で前年実績を上回り、対前年19.8%増と大きく売上を伸ばしました。

特に、当社が注力するフランチャイズ事業において25業種目の新業態となる「KAF FE OTTE(カフェ オッテ)」が4月17日にオープンし、目標を上回る好調なスタートを切りました。今回のオープンにより、段階的に改装を実施してきたウイング館2階は、コスメ、雑貨、カフェなどが混在する「スクランブルMD」フロアとなり、今後も全館でお客様に新たな価値を提供する店づくりをすすめてまいります。

商品別ではラグジュアリーの売上が約6割以上の増となったほか、気温上昇やゴールデンウィークに向けた外出機運の高まりを受けて、婦人服、婦人洋品、化粧品などが前年実績を大きく上回りました。

尚、免税売上高は対前年約4.2倍となりました。